



長崎青年協会

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

発行/長崎市魚の町7-7 (社)長崎青年協会・会長 江村 大洋・編集 広報委員長 岩満克弥



(社)長崎青年協会会報・毎月10日発行・1988・5月号・No.107

長崎青年協会憲章

我々は、会員の団結と相互扶助の精神の基に、自己の建設と会員の親睦を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。

今月の行事予定

- 8日 ゴルフコンペ
 - 16日 ソフトボール試合
 - 18日 理事会
 - 23日 定例会
- ホテルニュー長崎
PM6時30分より

江村体制スタート

皆様、今晩は。

長崎青年協会は四月一日を
もって新体制でスタートを
切りました。いよいよ20周
年目の幕開けです。私達役
員も気持を新たに一年間頑
張って参りますのでどうか
宜しくお願い致します。

さて、本年の最大の目標
は何と云っても20周年記念
事業を成功させる事に尽き
ると思えます。担当理事と
して金子寿英君にこの役を
お願いし、先日の理事会で
プロジェクトチームを編成
致しました。どうかすばら
しい事業を企画し、全員
の力で成功させたいと思いま
す。又、最近の青年協会を
取り巻く環境は六十五年の
『旅博』、六十四年『市政一
〇〇周年』事業への協力等
本年参加します『海フェス』
『サマーフェスタ』、『留学
生の集い』など官民体型や
他諸団体との協力事業など
今まであまり見られなかつ
た内容となっております。こ

昭和63年度定時総会開催

日時：昭和63年4月21日

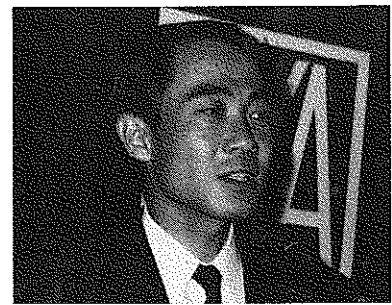
会場：ホテルニュー長崎

の事は、我々青年協会が少
しづつ地域社会に認められ
て来た現れだと大変嬉しく
思っています。この様な他
団体との協力事業に付きま
しては、担当委員会の最大

限の努力をお願いし、なお
かつ成功させる事により、
委員会の質の向上と対外的
な信頼を勝ち取る絶好のチ
ャンスではなからうかと考
えます。私がスローガンと

して掲げた『会員の団結と
情熱で新しい歴史を創造し
よう』という意味から是非
非、委員会活動の活性化を
通じて責任ある仕事が出来
る委員会作りをやってもら
いたいと考えます。又、青
年協会の単独事業である、
『みんなで盛りあげよう長
崎くんち』『みんなで築こ
うきれいな長崎』につきま
しては、従来通り全体事業
として取組みたいと考えて
います。本年は20周年とい
うことで、総務担当の3委
員会には、20周年記念誌と
スライドを、会員担当の3
委員会には、20周年目の『提
言』の取りまとめを通常の
委員会活動の他をお願いし
ています。大変忙しい一年
になるとは思いますが宜し
くお願い致します。

青年協会の持ち味は、色
々な制約にとらわれない自
由な発想と、一度決めたら
とことんやり貫くすばらし
い行動力だと思っております。
どうかこの一年各理事事
も張り切っておりますので、
会員の皆様方のご協力を得
ながら楽しく有意義な一年
にしたいと思っております。ど
うか宜しく願います。



▲江村会長挨拶

総会 成立

●総会成立宣言

出席者 66名
委任状 16名
総数 82名
一、議長 能沢 悟君

一、議事録作成人
海野 博君
大平和男君
山口文司君

◆議事◆

●第一号議案

昭和六十二年
度事業報告承認の件

昭和六十二年
度決算報告承認の件

●監査報告

山下前年度監事より六十二年度収支報告は、監査の結果、正確であったとの報告。

●第二号議案

昭和六十三年
度事業計画案承認の件

昭和六十三年
度予算案承認の件

以上、名議案共、承認され円滑に総会は終了しました。

尚、六十三年度事業計画等につきましては、次頁に各委員長抱負と併わせて掲載しております。

各委員会基本的活動方針



総務委員長

岡崎 武彦 君

20周年記念誌の発行

委員会活動の円滑な運営と過年度において蓄積された資料を基に11月に20周年記念誌を発行する。4月に新年度登記手続き、6月・8月に手帳シール発行、2月に次年度手帳作成。



例会委員長

浜本 勝馬 君

3分間スピーチの事前通告

毎月の例会はメ切を遅らせるという具合にはいかない。まず委員会の充実をはかる。又スピーチを上手になつてもらう為に3分間スピーチを事前に指名し、自学自習を奨励する。月別事業計画としては5〜8月までと2月は定時例会、10月ミニ例会、1月臨時總會、3月は卒業者を送る夕べ。

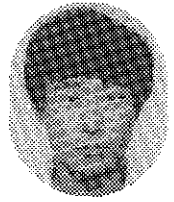


財務委員長

新井 正実 君

会費未納者をゼロに!

現会員の中で会費未納者をなくし、又、OBの中にも会費未納となつて居る人がいるのでそちらの回収も検討して実行していきます。



会員交流委員長

栗原 耕一 君

満足できる交流の場を企画

会員、OBの皆様がよりいっそうの親睦を計れるように満足できる交流の場を企画していきたいと思ひます。月別事業計画としては6月に厄入懇親会、11月にソフトボール大会、12月に忘年懇親会。



会員開発委員長

森 保博 君

100名以上の会員確保

「長崎を思うキミを求め」をキャッチフレーズに入会案内パンフレットを作成し、より多くの人に青年協会を知っていただき、会員総数100名以上の確保を目指します。事業計画としては6月に新人研修、9月全体研修、2月に新人研修。



事業委員長

桑田 敬悟 君

地域社会の活性化に全面的に協力

「みんなで築こうきれいな長崎」運動を地域ぐるみで行つていくことを基本とし企業及び町内が自主的な活動を行つて頂ける様側面的推進を実行して行く。月別事業としては8月にサマーフェスティバル、11月文化財清掃、12月もちつき大会。



企画委員長

船越 正治 君

B S T

Beer's Sweat & Tears (酒と汗と涙) 大いに酒を飲み事業に汗を出し歓喜の涙を流そうと思ひ決めました「BST」という気持で大きな事業を成功させたいと思つて居ます。月別事業計画としては7月に海のフェスティバル、8月にサマーフェスティバル、10月にみんなで盛りあげよう長崎くんち。



国際交流委員長

西村 真一 君

国際化の目的と意義を勉強する

青年協会の会員が勉強会あるいは講演会等を通じて長崎の歴史、あるいは現在おかれている国際化の目的と意義を勉強する。月別事業計画は7月留学生の集い、2月に洋館フォーラム。



広報委員長

岩満 克弥 君

他団体の活動取材

今年度は青年協会設立20周年の年であり、今までの青年協会の在り方、又21年目へ向けての足がかりとなるように対外的に青年協会に対する意見、又他団体の活動を取材し、20周年記念事業とし、12ヶ月シリーズ化する。又広報誌の発送は10日とし皆様が楽しみに待たれるような紙面づくりを目指す。

本年度の広報誌は、長崎青年協会20周年を迎えるにあたり、特別企画として、青年協会外の企業、団体、個人などに外から見た青年協会のこと、または対外の企業、団体の内容を対談形式を持ち入れ、いかに青年協会を多くの人たちに知ってもらおうかを、シリーズ化して広報誌に載せていきます。

まず第一段とし、青年会議所(JC)の殿村理事長他、2名の方に同じ青年団体として対談しました。

司会 まず始めに、殿村理事長のプロフィールを御聞かせ下さい。

S 26・8・10生れです。

S 53・6に入会いたしました。その年が長期計画委員会・S 54年度、環境委員会・S 55年度、地区ブロック親友委員会・S 56年度、平和問題委員会・S 57年度、総務委員会・S 58年度、広報担当理事・S 59年度、青年開発室長・S 60年度、

経済開発理事長・S 61年度、事業担当副委員長・S 62年度、経済担当副委員長・S 63年度、今年に至っていません。私は、事業担当ばかりしていましたが結局私の方も好きでして、S 60年度の国際青年年の時に、青年協会の吉野さん、森山さんが出ておられました。その折



に県の青年団連合会などいろいろな働きが集まって若い人達の団体が一同に開催されたのではないのでしょうか。その時から事業の面でいっしょにさせていたいただきました。JCは、S 27・12に設立し全国で142の青年会議所が有り、長崎は36

番目にでき九州では2番目になります。チャーターメンバーは、42名で始まりました。

司会 本年度のJCの方の事業の企画がありましたらお話し下さい。

青少年開発室に教育開発委員会が有ります。そこに6月5日(日)に、わんぱく相撲長崎場所をします。現在の子供は、無気力になつてきてます。そこで、大勢の子供達が、努力すること、苦しさに耐えること、

勝つことの喜び、負ける悔しさ、敗者への思いやりを学んで子供達を取り巻く厳しい環境に打ち勝つ勇氣を持っていたら、

対談 JC理事長 殿村育生氏に聞く

心豊かな子供に育つようにと願いを持って長崎場所を開催する訳です。対象としては小学校4年生から5・6年

生までとして、長崎市相撲連盟と、長崎教育委員会の後援でやっていくわけで、その4年生から6年生クラス別で優勝者には、国技館での全国大会に出場ができると言うことです。開催場所として、淵神社で行います。また、他の企画として田植え・収穫もちつきという、事業を検討中です。もう一つは、経営開発委員会、メンバー企業アピール・リストで、青年会議



所も異業種の集まりで20才から40才を対象としていますが、異業種の特性というのを明確にしないとメンバー間の横のつながりがなく、会社の運営の中で良い面があれば自分の企業経営にメンバーの企業経営のノウハウを活かすことが出来るんではないかと、メンバー企業アピールリストを作成するつもりです。

司会 ふるさと長崎ウォークラリー、出島ページェントの中で苦勞されたことは。

まず、実行委員会の組織として、理事長の下に副理事長がおり、副理事長は2つの室を持っています。2室4委員会を一人の副理事長が抱えている訳です。その下に室長がいて、そこまですべてが理事なのです。その縦組織をいかに旨く機能させるかという事です。そして、それぞれに、担当の実行委員長、副委員長がいてその組織をうまく機能することにより、ふるさと長崎ウォークラリー

と、出島ページエントの2つの大きな柱の継続事業の成功があります。しかし、こんな考えを持つているんだと言うことを、誠意を持って



P・T・A、学校関係、色色な団体に主旨を理解してもらわないといけないではないか。

司会 青年会議所と青年協会と協力して出来る事業があれば何かないですか。

主旨を御理解得れば、留

学生の集いとかが、やれるんじゃないか。なぜならば、JCの方も今年始めて国際化推進委員会と言う物を作りました。青年協会の方も国際交流委員会があると聞きましたので、その中で出島ページエントに盛り込んで行き、出来るのではないのでしょうか。

司会 最後になりませんが、青年協会の事業、運営に御気付きの点が有りまして、御聞かせ下さい。

海のフェスティバルの中でオバケ屋敷をしてもらいましたが、オバケ屋敷に拘わらず、行政やマスコミ関係が行えないようなことで、一緒に行なえる事業があるのではないのでしょうか。たとえば、青年協会も異業種の集まり、JCの方も同じで、その数を活かしていろいろな企業がいますから、それらを活かして行けばいいのではないのでしょうか。青年協会は、JCにない小回りのできる団体ではないかと思えます。市民に接し

20周年特別

て自然で行ってみたいといいなと思ひ、やはり100名、200名が一丸となって見えるように見えます。

江村「青年協会としては、事業、イベントには必ず新入会員を参加させ、それで、汗を流し、努力することに

の定着につながるし、次の事業にプラスになつて行くことを常に思っています。」

J Cの方は、入会の前に入会として3ヶ月間委員会に配属され委員会活動をするわけです。しかし、いろいろな事業の体験をするのがいちばん良い訳です。

結局は、キャンペーン活動になつて行く訳ですから、広報の部分と言うのをもうすこし活動なさつてはいかがでしょうか。青年協会では長崎の町をどう思っている

のか、また、「おくんちを盛り上げよう」とかをもつとアピールするべきではないか、まずやつて道を作らなければいけません。市民に主旨を埋めこんで行き、また、家族、会社の人、友人に理解をしていただくようにしたら良いと思います。

まだまだ、青年協会と言う奥の面では分からない部分があり、もつと皆によく知ってもらわないといけないような気がしました。J Cの殿村様、川村様、中村様、御忙しい中どうも有り難う御座いました。



出席者

青年会議所
理事長 殿村育生氏
専務理事 川村清一氏
副理事長 中村公一氏

青年協会
会長 江村大洋
副会長 田代博昭
広報委員長 岩満克弥

中島秀一
黄 醒博

OB会入会式 開催さる

去る四月二三日、八天城に於て本年三月卒業された七名の卒業者を迎えるOB会入会式が大先輩多数出席の中開催されました。開会にあたりOB会幹事の三浦勝太先輩挨拶の後、新人OB各自の入会に対する力強い挨拶があり盛大な拍手で入会を祝福されました。その後、平野晴一OBの乾杯の音頭で懇親会に入り、いつもながらの楽しい一夜を過ごしました。



